



2017年11月号

Monthly

November

BANANA NEWS

EAST

ホームページにも情報満載!!
bananaen.com

検索

バナナ園



アイ・ディ・エス
バナナ園
グループ



044-455-6119

～川崎市中原区のグループホーム「バナナ園ほりうち家」より～

2017年度かわさき健幸福寿プロジェクトに参加しました

～たとえ介護が必要になっても「したい」「やりたい」をあきらめず「自分らしい生活」をし、要介護度等の改善・維持に積極的に取り組んでほしい～また、取り組みの結果をとりまとめ介護保険制度を良いものにしていくため国に対して制度改善のための働きかけを行う～

2014年4月に設置された「かわさき健幸福寿プロジェクト」。川崎市中原区のグループホーム「バナナ園ほりうち家」ではこのプロジェクトに共感し参加をさせていただくことになりました。対象者は<2012年6月にご入居された男性U様90歳、要介護度2の方>で、ご入居当初は合唱や、加々、トランプなどレクリエーションの時など皆をまとめレジャーシップを発揮されていましたが歳を重ねるうちに少しずつ脚の筋力の低下と記憶力の低下が見られレジャーの割合も徐々に減っていききました。そんなU様に「今一番したいことは？」と、お尋ねすると「亡くなった女房の墓参りに行きたい」とおっしゃられ、早速、実行するためスタッフ皆で「夢プラン」を立案することになりました。「①自立歩行が長く出来るように居室のポータブルトイレでなく共用のトイレ利用を促す」「②天気の良い日は外出し少しだけ車椅子を押して歩く練習を行う」「③午前中のお茶の時間には恒例の「ラジオ体操」の参加を促す」①～③の課題をご家族の理解・協力も頂き、スタッフも一丸となり努力。その結果1年後のこの春には念願のお墓参りをすることが出来ました。併せて要介護度も「2」→「1」に改善。このケースが評価され、本年度の「かわさき健幸福寿プロジェクト金賞」を授与されることとなりました。私たちは、この賞を頂くことを目標としていたではなく施設のモットーとして「お一人おひとりの小さな夢を叶えたい」「入居者様に笑顔でいて欲しい」との思いから努力をさせていただきました。現在も～小さな夢～「加々木公園に行きたい」「家族と温泉に行きたい」等々次々と夢が実現中です。今回の受賞でスタッフのモチベーションも上がり、併せて強固なチームワークが出来上がった気がします。このプロジェクトが目指す「やりたい事を諦めさせない」と私たちの「小さな夢を叶えたい」をこれからも各位のご協力も頂きながら継続していきたいと思っております。



表彰式は8月25日中原区の「エック中原」3階ホールで開催されました。650人の参加者の前でご本人U様もスタッフも少々緊張気味<写真上>一番頑張ったのはご本人、スタッフを乗せてのトレーニングは今も続いています<写真右>

横浜市中区のグループホーム「バナナ園横浜山手」より 月に一度のおたのしみ膳

横浜市中区鷺山にある高齢者グループホーム「バナナ園横浜山手」では毎月1回「お楽しみ膳」を入居者様に提供させていただいています。皆様のリクエストにお応えし少し凝った手作りメニューに挑戦します。9月の「お楽しみ膳」は皆様のリクエストで敬老の日に『五目いなりずしプレート』をお出しすることになりました。具沢山の「五目いなり寿司」「野菜の肉巻きロール」「厚焼き玉子」「野菜サラダ」です。デザートには季節のフルーツ「梨」を添えて。ご存知ゾロの「土井先生の才能査定ランキング」のように味は勿論、特に和食は料理を美味しく見せるための盛り付け方や食器選びが大切です。今回は、スタッフ一同ワンランク上の盛り付けを目指し張り切って念入りに盛り付けをしました。そんな「お楽しみ膳」に皆さん「まるでお花畑のようね!」と大喜び「見て楽し、食べて美味し!そしてご馳走様。お腹がビックリしていますよ!お陰で長生き出来そうよ!」と、大好評!更に甘いものは別腹!デザートの2回戦!に紅葉を模った羊羹を用意しました。ご入居者様の笑顔が私達のエネルギー源です。10月は秋祭り、11月は演奏会、そして12月はクリスマス会を予定しています。これからもご入居者様の笑顔が1つでも多く見られる様、楽しいサプライズを計画していきたいと思っております。

第19回ありがとう介護研究会 12月4日(月)九段下ホテルグランドパレスにて

- 今回は「在宅での高齢者の食事」について足立先生に、また民社先生に「在宅でのお薬」についてご講演を頂きます。どうぞお誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい。
- ありがとう介護研究会 会長:みらいなく絵本翻訳家> 副会長:坪内ミキ子<女優>
- 日時:2017年12月4日(月)13～15時
- テーマ:「よく生きるとは」～在宅での食事と薬～
- 講演者:足立香代子氏:一般社団法人臨床栄養実践協会理事長
民社 聡氏:株式会社ファークロス 首都圏事業部
- 場所:ホテルグランドパレス 3階「松の間」<地下鉄九段下駅下車>
- 参加費:無料(先着100名様)
- 主催:日清オイリオグループ株式会社
協賛:あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社ファークロス、白十字株式会社、株式会社ヤマシタコホレション、株式会社アイ・エス・ピー、バナナ園グループ
- 問合せ:日清オイリオグループ(株) 健医食営業部 担当:佐野
- 電話: **03-3206-5298**



いつもにも増して盛り付けに工夫をしました!!きれいに盛ると食欲も増しますね。この日はデザートを含めると三の膳まで。勿論甘いものは別腹で皆さん完食です!!



↑ごちそうさま!!完食一番のり!
↓お二人とも刊刊食べます



バナナ園グループ

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386 ●第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101 ●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203 ●のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599 ●バナナ園生田の社 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693 ●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634
- 【居宅介護支援事業所】
- ばななケアプランセンター☎044-712-5945

月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第155号 編集:株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
<HP> <http://www.bananaen.com/>



2017年11月号

Monthly

November

BANANANEWS

EAST

ホームページにも情報満載!!
bananaen.com

検索

バナナ園



アイ・ディ・エス
バナナ園
グループ



044-455-6119

総合川崎臨港病院+(株)ファークロス+(株)柴橋商会+バナナ園グループ 共同企画

映画、田辺鶴瑛の「介護講談」上映会+トークショー開催!!

10月5日 ミューザ川崎市民交流室



当日は主催各社の利用者様で会場のミューザ川崎の市民交流室は満員礼止め!
抱腹絶倒の映画が終わり、田辺鶴瑛さんの介護体験に耳をかたむける参加者の皆さん

川崎市中原区のグループホーム「のんびりす等々力」より

新人紹介! ~海外からのニューカマー~

日本ではここ数年様々な分野で外国人の方の活躍を目にする機会が増えました、介護現場でも同様、外国人の方が活躍し始めています。今回は川崎市中原区の高齢者グループホーム「のんびりす等々力」で働いている外国人の新人スタッフをご紹介します。4月にフィリピンから留学生として来日し、日本語学校に通いながら働いているジュリッさんです。元々フィリピンでは看護師の資格を取得し働いていましたが、日本に興味があったこともあり来日しました。看護師の資格を持っている上に勉強熱心です、介護の仕事の覚えも早く施設では重要な戦力に、時々日本語が分からない時がありますが、ポテインガーを交えながら「食事の準備しましょうか?」「これはどうすればいいですか?」と一生懸命コミュニケーションをとります。スタッフからも「一生懸命働いているのが伝わる」「いつもニコニコして、挨拶もしっかり出来ている」と大評判。入居者様とも仲良くなっている様子で「ジュリッさんは良い子だよ!」「笑顔で性格も良いね!」と大人気。今回は日本のこと、介護の仕事についてなど質問してみました。「好きな食べ物は?」「甘い物が大好き、特にイチゴのショートケーキ(笑)、日本食も美味しく好きだけど、生魚は苦手です。」「困っていることは?」「お仕事は楽しいけどやっぱり漢字が難しい、一生懸命勉強しないと!」と漢字に頭を悩ませているようでした、更に「ホームシックではないですが、一日の終わりにフィリピンの家族と電話をするのが楽しみ、元気が出ます。」「夢は?」「いつか京都と北海道に旅行をするのが夢です。」と語ってくれ、最後に今後の目標を聞くと「もっともっと日本のことを知り、入居者様を大切にお世話していきたいです!」とやる気十分な様子。そんなジュリッさんを見ていると周りのスタッフも刺激を受け、張り切って仕事に取り組んでいます。



入居者様にも人気のジュリッさん。母国のフィリピンでは看護師として活躍していましたので介護技術は筋金入り!!

バナナ園グループでは10月5日、互いに協力し合う3つの法人、和光会総合川崎臨港病院(総合病院:川崎区)、(株)ファークロス(保険調剤薬局:東京都千代田区)、柴橋商会(介護用品他:横浜市)と共同で講師の田辺鶴瑛さんを追ったドキュメンタリー映画「介護講談」上映会及び本人出演のトークショーを川崎市幸区のミューザ川崎シニア・ホールの市民交流室で開催しました。当日は川崎市内を中心に約120人の一般の方々参加了。映画の中心人物、田辺鶴瑛さんは18歳から3年間、脳動脈瘤で入院する実母を、31歳から3年半義母を介護、そして2011年末まで6年間じいちゃん(義父)を介護し、その経験を「日本の伝統的語芸」講談で表現しています。講談は座におかれた釈台の前に座り、張り扇でそれを叩いて調子を取りつつ、軍記物や政談などを観衆に対して読み上げます。映画は認知症になった義父晋(すむ)さんの在宅での介護体験を基に創作したオリジナル講談を映像化したものに実際に鶴瑛さん一家が介護する姿が映像化されています。それまで殆ど交流がなく「大嫌い」だった義父晋さん、昼夜のさかきもなく「バカ叩!!」「痒いから、背中をかいてくれ〜」と怒鳴ったり暴言を受けたりの行動に家族は疲弊・振り回されながらも、徐々に「会話」を楽しんだり、歌を歌ったり、悪ふざけを交えながら奮闘、6年の介護の末、自宅で看取ることとなる。



イベントに参加したKさんは「抱腹絶倒!でしたが、辛い介護を上手に笑いの衤に出来るのはやはり沢山の経験があつてのこと、家族がくじいちゃんを笑って送り出すシーンを思わず涙しました。」と語ってくれた。鶴瑛さんは「在宅介護をお考えの方はまず、介護保険を上手に使いながらもギリギリまでやってみる、それで無理となつたらやはり施設や病院に頼ることですね。但し預けてもほつたらかしは大人、定期的な面会も必要、そして施設に対する過度な期待も持たない、施設職員が出来ることは基本的に家庭で出来ることと同じと考えるべきです。」と語ってくれた。



自宅での介護のひとコマ:Photo by ヤナガワゴウ

田辺鶴瑛さん:北海道函館市出身。平成2年11月講師田辺一鶴に入門「あか美」、平成7年4月二つ目昇進「鶴英」。平成15年9月講談協会、真打昇進。平成20年10月改名して「鶴瑛」。娘の田辺銀治も同じく講師。

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか? 介護スタッフ募集中

★介護はアイ・ディ・エス~未経験だからこそそのアイ・ディ・エスが必要ですよ!

■募集要項

★職種:ケア・スタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円~<夜勤5日含む>

② 時給970~1,120円<介護福祉士>夜勤1回15,000~16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00~17:00 17:00~翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤しやすい場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2018年度新卒社員募集中

会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119

